

デイリーレポート

船長署名 *T. Omana*

船 名	大 島 丸	情報発信日時	2026 年 1 月 28 日 12 時 00 分			
現 在 位 置	航海中	12 時 00 分	概位 三宅島西方沖			
		<Lat. 34 - 07.3	N + S	Long. 139 - 18.2	E + W >	
	停泊中	時 分	概位			
		<Lat. -	N + S	Long. -	E + W >	
	錨泊中	時 分	概位			
		<Lat. -	N + S	Long. -	E + W >	
操業中	時 分	概位				
	<Lat. -	N + S	Long. -	E + W >		
観測中	時 分	概位				
	<Lat. -	N + S	Long. -	E + W >		
本船状況 気象海象	針路：	021 度	船速：	12.5 kt	天候：	c
	風向：	ENE	風速：	3.0 m/s	視界：	7 浬
	波高：	1.5 m	風浪階級：	2	うねり階級：	1
乗船者 状況	乗組員	現在員：	19 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
	生徒	現在員：	10 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
	指導教官	現在員：	3 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
	アドバタイザ スタッフ	現在員：	1 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
○本船動静						
【学校側コメント】 本日はこれまでに何度か記述していた24時間航海当直について簡単に説明します。船は一度航海を始めれば目的地まで昼夜の別なく航走します。そのため、各部では24時間の当直を行っています。その目的は言うまでもなく安全運航を確保するためです。甲板部では船長以下航海士や部員がそれぞれ決められた時間帯に船橋で当直を行い、法令を遵守し安全運航に務めます。実習生も体制の一員として安全運航に必要とされる実際の当直を経験し学ぶのです。大事なことは、当直を行う人員の中に組み込まれた一員であることを意識して学ぶことです。あと少しで24時間航海も終わりますが、東京に入港するその時まで頑張りましょう！実習生諸君！						